

那珂川だより

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

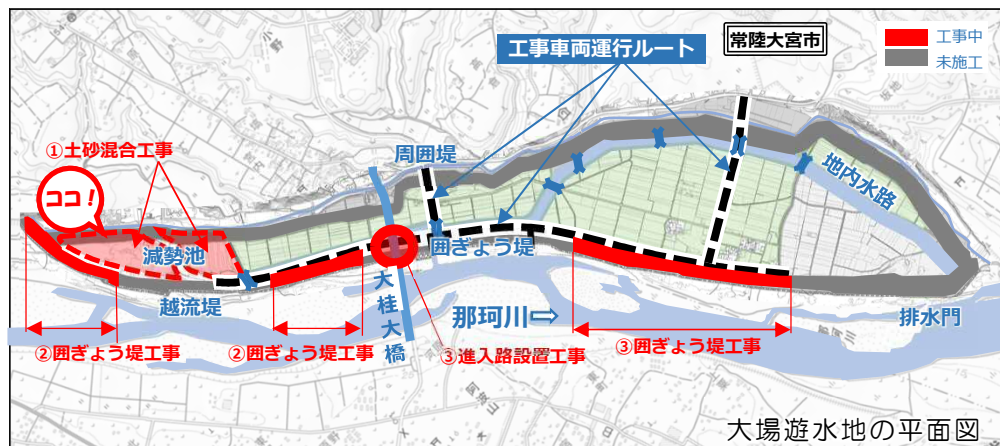
令和4年5月
第23号



編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所

工事の進捗状況 ～常陸大宮市・城里町 大場遊水地～

○那珂川左岸の常陸大宮市と城里町で整備中の大場遊水地は、令和6年度の完成に向けて、令和3年10月から囲ぎよう堤や進入路の整備、土砂混合の工事を行っています。



土砂混合の状況（大場遊水地）



遊水地とは？

遊水地とは洪水時に水を一時的に貯めて、下流に流れる水の最大流量（ピーク流量）を減少させるために設ける施設のことです。遊水地により那珂川の洪水時の水位を下げ、越水や決壊などによる浸水被害の危険性を少なくすることができます。

普段は農地として利用

平常時は、農地として利用できます。



大規模洪水時には水が入ります

地内水路から初期湛水池に水が貯まります。



水を貯めて川の水位を下げます

大規模洪水時



川の水位が下がったら水を吐きます

水門を開けて水を吐き出します。



○今回は、水戸市の渡里地区で土砂混合工事（R2那珂川中流部河道掘削他工事）を受注している高橋建設工業(株)の監理技術者兼現場代理人 高木 幸男さんにお話をうかがいました。

どのような工事ですか？

那珂川の渡里地区において、河川の水が円滑に流れるように河川敷の土砂掘削を行うとともに、掘削した土砂を堤防の盛土材として利用できるよう、他機関・他工事から得る土砂と混ぜて良質な土砂をつくっています。関係者が多いため、連携・連絡を密にとることが必要な工事です。

工事を行うにあたり、心掛けていることはありますか？

沢山の大型ダンプが出入りするため、近隣住民の皆様には不安な思いをさせないように、安全走行の厳守や一般車・農耕車両の優先などの交通ルールを徹底しています。

プロジェクトに携わっての意気込みは？

令和元年台風19号による洪水で決壊した堤防を24時間体制で復旧作業を行った際、地域の方から笑顔で感謝の言葉をかけていただいたことは、忘れることはありません。一日でも早く、安心して安全な環境が実現できるよう会社一丸となって取り組んでいきます。



監理技術者兼現場代理人
高木さん



河道掘削の状況（渡里地区）

久慈川・那珂川水防連絡会を開催しました



○令和4年4月22日に、久慈川・那珂川水防連絡会を開催しました。

○久慈川・那珂川水防連絡会は、久慈川・那珂川における水害の防止や軽減のため、水防に関する連絡・調整の円滑化を図り、市町村などの水防管理団体が行う水防活動が迅速・的確に実施されることを目的とし、毎年出水期に備え開催しています。

○当日は、出水時の情報伝達系統や水防資機材（土のうなど）の備蓄場所について、確認と情報共有を図りました。



水防連絡会の開催状況（オンライン）

県道小泉水戸線バイパスが開通しました



○県道小泉水戸線バイパスは、那珂川緊急治水対策プロジェクトで進めている大野地区の堤防整備と合わせて、茨城県により整備を進めてきました。

○一連区間約2.4 kmの整備が完了し、令和4年4月27日（水）に交通安全祈願式が行われ、その後、同日16時から共用が開始されました。

○我々も、大野地区などの堤防整備の一日も早い完成に努めていきたいと思います。

洪水予報発表習熟訓練を実施しました

○令和4年4月25日に、洪水予報発表習熟訓練を実施しました。洪水時に洪水予報や水防警報などの情報を迅速かつ確実に発表できるよう、水戸地方气象台と合同で、洪水予警報等作成システムを用いた訓練を毎月行っています。

○今回の訓練では、人事異動に伴い新たなメンバーが操作を習得出来るよう基本的な操作の確認をメインに訓練を行いました。



訓練の状況



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所 調査第一課
TEL: 029-240-4069



〒310-0851
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

常陸河川国道事務所

検索

